



ようこそさくら組へ

さくら組のお部屋には虫かごがいくつかあります。1つはダンゴムシ、もう1つはテントウムシの幼虫、残りの1つはカマキリの赤ちゃんが入っていました。園庭や散歩先で見つけたダンゴムシを虫かごの中に入れていくうちに、今では虫かごの中は溢れかえるほどのダンゴムシが住んでいます。絵本や図鑑を保育者と一緒に見ながら、ダンゴムシの住みやすいお家を作ってあげたり、何を食べるのか考えたりしながら大切に育てていますよ。

また、園庭でテントウムシの幼虫も捕まえました。虫かごの中で様子を見てみると、さなぎに変化し、さなぎになって5日後…。いつものように虫かごの中をを観察していると、さなぎがもそもそと動き出し、皮を脱いでテントウムシが姿を現しました。保育者自身もテントウムシが成虫になる瞬間に出会えたのは初めての事だったので、「すごーい！」と喜んでいて、一緒に見ていた子たちも「すごーいね！」「テントウムシ産まれたね！」と驚きを言葉にしている姿がありました。

カマキリの赤ちゃんは、昨年さくら組のお友だちが捕まえたカマキリの卵をさくら組のお部屋に置いていってくれていました。その卵から産まれたカマキリの赤ちゃんを育てていましたが、ある時、足が一本無くなり、そこから元気がなくなった様子のカマキリ。つい先日天国へと旅立ちました。「アリさんに足食べられちゃったのかな?」「かなしいね」と、話す子ども達の姿がありましたよ。

生き物を育てることの難しさを体験しながらも、身近な生き物に親しみを持ち、気付いたことを言葉にしたり保育者や友だちと一緒に試したりしながら、成長を見守っていきたいと思います。

かまきりの赤ちゃん

あぶらむしたべるかなあ?



あ、きのところのぼってる!



てんとう虫 ~さなぎから成虫になった瞬間~



なんかおおきくなってきた!

きいろいのでてきたよ!

すごーい!

いまは、これとおんなじだね

ほんとだね♡

↑てんとうむしの本を見ながら、今と同じ形のものを探していました。



「だんごむし、みつけた!」

最初は、ダンゴムシに触ることが出来なかった子も、少しずつ触ることが出来るようになりました。ダンゴムシの動きを観察していると、とってもかわいく見えてきますよ♡



だんごむしいた!

つかまえよう!

かくれんぼたのしいな♪

園庭では最近はおかくれんぼも楽しんでます。「1, 2, 3…」と10秒まで数え「もういいかい」と大きな声で確認し、「もういいよー」と声がすると、おには隠れている子たちを探しに行きます。お友だちと一緒に隠れることや、おになってお友だちを探すことなどを楽しむ姿があります。

これからも、簡単な集団での遊びを通してお友だちと一緒に遊ぶ楽しさが味わえるといいなと思います。



みつけた!



お散歩バックのご用意 ありがとうございました♡

自分で見つけた動植物を嬉しそうに散歩バックに入れ「これママにあげるの♡」と言ったり、虫を観察したりする姿があります。また、おうちでもお土産話たくさん聞いてあげて下さい♪



ありがとう♡

どんなお土産を持って帰るかな?